

国立夜須高原青少年自然の家 教育事業報告

令和3年度 子どもゆめ基金 20周年記念事業 筑前でしごと体験講座①

「筑前クロダマルでエコバッグづくり」

（同時開催）筑前町ファーマーズマーケットみなみの里 筑前クロダマル収穫体験

1. 趣 旨 古来より人々は、地域で収穫される作物や原材料を手仕事で加工してものづくりを行ってきた。そのため、地域の自然と人々の生活は目に見える形につながり、自然と人々は長い間共に歩んでくることができていた。やがて工業化がすすみ、手仕事によるものづくりは機械生産による工業製品にとって代わられるようになった。それにより地域の自然と人々の生活は切り離され、自然と人との関係性や「一つのものを大切に作る心」も薄らいできている。

当事業では「手仕事」により地域の自然や生産をつなぎ、「地域の持続可能性」について考えるきっかけを作る。1回目の講座では、地域の特産品である『筑前クロダマル』（黒豆）収穫と、リユースの観点から豆袋を活用したエコバッグ作り体験を提供する。

※ 筑前クロダマルとは、九州を主とした暖地向けに育成された大粒の黒大豆。

光沢があり、やさしい甘さが特徴。茹でた黒豆は、まるで栗のような味わい。

2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家

3. 日 時 令和3年10月24日（日）
[第一回] 10:00～12:00
[第二回] 13:00～15:00

4. 講 師 【エコバッグづくり】 色どりフィールド 森かおり 氏
【クロダマル講座】 むぎわら FARM 林美帆 氏

5. 対 象 幼児及び小学生を含む家族

6. 会 場 筑前町ファーマーズマーケットみなみの里 手みやげやさん横
（〒838-0205 福岡県朝倉郡筑前町三並 866 番地）

7. 参 加 者 8家族30名

8. 活動の実際



【エコバッグづくり： 色どりフィールド 森かおり氏】



【枝豆収穫説明： むぎわら FARM 林美帆 氏】



【枝豆収穫体験】



【集合写真（午後の部）】



【田頭町長 視察】

9. アンケートから

- クロダマルを知ることができ、生産者さんの想いも伝わりました。
- 親子で貴重な体験をさせていただき、とても良い思い出となりました。3年生で「すがたをかえる大豆」という国語の教材がありますので、実体験ができ最高です。全小学生に体験してもらいたいです。エコバッグ作りも初めてでしたが夢中になりました。
- 生まれて初めての枝豆収穫体験とエコバッグ作りでした。
- 自然の家の方と農業の方がコラボしてとても良かったです。

10. 成果

- 地元筑前町の方々（色どりフィールド・むぎわら FARM・筑前町ファーマーズマーケットみなみの里・筑前町クロダマル生産組合）との連携として事業を実施することができ、「筑前 Col. lab(ちくぜんこらぼ)」のモデルケースとなる事業を実施することが出来た。
- 筑前町ファーマーズマーケットみなみの里が主催する「ちくちゃん枝豆収穫祭」と同時開催する事により、「筑前クロダマル」をテーマに、一貫した事業展開を行う事が出来た。

11. 課題

- 枝豆収穫体験について、「配布される1本の紐で結べる量（約5株）」と記載をしていたが、参加者がどのくらいの収穫できるか分かりにくい表現となっていた。今後、写真等で案内するなど工夫が必要である。